

九浦の家だより

●NO. 108 2015 04 01

吉祥寺東コミュニティ協議会
● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141



東町の人 三月で58年の店を閉じる スズキ理髪室

鈴木修さん

女子大通り永沢外科西のスズキ理髪室は、昭和32年以來の店をこの三月閉めました。

「元々は阿佐ヶ谷の生まれ育ちで、親の代からの床屋でした。跡を継ぐ気は全くな

く、高校卒業間近の就職活動直前に父が病気になる、会社員を諦めて理容学校に入つて、店を手伝うようになりました」

「阿佐ヶ谷の店は駅近くの一等地で良かったのですが、借地だったので地主さんの都合で出なければならなくなり、どうしようと言う時に、知人が吉祥寺の理髪店をやめるので、そこを引き継いだらどうかと話を持ってきてくれ、ほかに物件は見たのですが、結局ここに決めました」

吉祥寺の印象はどうでした？

「60年前の武蔵野市は、阿佐ヶ谷に比べると暗い街という印象でしたね。初めは友人も居なくて余計淋しく感じたのでしょうか。女子大通りはごぼごぼ、雨が降るとすぐ側溝から水が溢れるし、街灯も少なくて。何とかしてくれと商店街の人たちと役所に交渉に行つて街灯を増やしてもらった。だから光会。九浦の家の運営委員も和さんが代表の時5年ほどやり、組合の人だけでなく地域の人たちとも親しくなれたおかげで本当にここに落ち着きました」

「はじめはお客さんが来るのか不安もありましたが、一度来てくださった人がリピーターで何十年も来てくださり、『やめたらこまるよ』と言ってくれます。この地域は大企業のトップや、学者や大学教授など知識人も多く住んでいます、皆さん

肩書きなど表にも出さずに気軽に来てくれます。今はここがいちばんです」

奥様はいかがですか

「吉祥寺に来てよかつたと思います。昔はサンロードにバスが走っていて、狭くて電柱の陰に子どもたちとよけたり、少し怖い思いもしましたが、買い物も便利だったし、子育て、親の看とり、すべて地域の人に支えてもらつてやつてこられました。店を閉めてもここを離れる気はありません」

環境衛生に貢献したことにより、昨年十月に東京都知事賞、今年三月に厚生労働大臣賞を受賞しました。

「武蔵野環境衛生協会の会長を十年続けました。二度の受賞は私だけの物ではなく、会員の皆と一生懸命やつて来たことの評価なので、とつてもうれいことです」

二人で相づちを打ちながら話される様子は本当に二人三脚で息もびつたり。お客様が帰られる際は、女子大通りは歩道が狭い上歩道を走る自転車も多いので、奥様が必ず最初に扉を開け、周囲を確認してから送り出すそうです。

「やめたら困る」という常連さんの声が多いのは、腕の良さだけでなく、気配りがあるからでしょう。まだ元氣ながら83歳、二人の息子は会社員となつて店を継がないということもありますが、やめようかという決心にいたつた理由の一つは、頭を刈つたりひげを剃つたりしながらのお客さんとやり取りが、ちよつと聞き取り難くなつたということでした。惜しまれながらの店じまいです。

旅行好きなお二人は、店を閉めたらんびりと北欧に行きたいそうです。仲良く二人三脚で。 インタビュー 駒井和子

皆様のご参加をお待ちしています

吉祥寺東コミュニティ協議会(九浦の家)

27年度住民総会

4月18日(土) 九浦の家ホール

第1部 元木靖則さん(第三中学校長)のお話

14:00~ 「学校と地域のかかわりあいについて」

第2部 総会

15:00~

26年度事業報告・決算報告・27年度事業計画・予算案
運営委員承認

余談

十三歳の時、学徒動員で三鷹の工場で飛行機のピストンをつくつてました。中島の工場へトラックで納品に来た時、あまり人がいないのが不思議でした。後で分かったことですが、本物は夜になって雀宮(宇都宮の隣)の工場にこっそり運んだらしく、こっちはどうやらダミーだったみたいです。

街づくりができるのは、

二丁目道路問題

三月17日、東町道路問題協議会ワーキングチームの濱岡 長谷川の二氏が、武蔵野警察署交通課交通規制係統括係長佐藤警部補を訪問しました。昨年十一月に二丁目道路問題は、警察との連絡調整の中心だった井部氏逝去後の体制を作り直し、武蔵野警察交通課長以下に挨拶に出向きましたが、警察側も直接担当であった高根沢係長が退職されたため、改めて今までの経過を示す九浦の家だよりの関係記事バックナンバーを持参し、現地の抱えている悩みを説明、意見交換しました。

二月13日には、二丁目道路問題につき、市の都市整備部課長ほか職員と情報・意見交換を行いました。3コミュニティワークの外環問題協議会も一緒にでしたが、北宮本小路、東十一小路他の抜道問題の概要と、実現には至らなかったものの今までの警察からの様々な提案、住民の長年の観察に基づく勘による外環インター建設後の通過車予想など、図面でかなり説明できました。また、今までの自主交通量調査も含めた地域での取り組みについては、関連する九浦の家だよりを提出しました。

このことに関連してか、二月25日、東十一小路およびうぐいす小路で交通量調査が行われました。今後もワーキングチームで検討を続けます。



街並ウオッチング 東町三丁目南半分

年度末恒例になった「まち企画」の地域ウォッチングは、今回、今までできなかった三丁目の、五日市街道と本宿小通りの間の部分でした。

この地区の最大の特徴は、大きな農地がまだ二枚残っていることです。持ち主が高齢になられ、前ほど作物がありませんが、左上の写真の上半分には、水仙の群落や、大きな沢山実がなるミカンの木があります。本宿小通りに近い畑は、ビワの木が伐られました。

通学路に防犯カメラが設置されたので、防災、防犯のメガネで街をウォッチングしました。三丁目の美大通り一本東の通りは、防災上問題ありとされますが、それは歴史的に、関東大震災後の建築ブームで、先々代安養寺和尚が故郷の秋田に諸職の職人さんをスカウトに行き、その方たちがまとまって住ま



JR高架下のはしらは。巻いた鉄板の下の方にさびが出ている

三中正門右の二基の雨水利用天水尊の所でまた話がはずむウォッチング一行

れた場所の名残で、一問道路や、渦巻き状の通路があるからです。

これは全地域共通ですが、変圧器や電線、電話線、テレビケーブルなどがおびただしい電柱と電線網が、どのくらい地震に耐えられるか気になりました。

落書きは予想より少なく、細め控えめですがありました。万年塀の地震対策の補強の例もありました。壊れても、道に倒れ込むことはないでしょう。この写真の落書きは古いタイプです。



万年塀を、鉄のアームが抱える格好

こちらは防犯カメラ。三中の南ベランダ校舎の壁についています。左写真は稲荷通りの交差点。



九浦の家に帰り桜餅で感想を交換し、解散しました。参加14名でした。



◎うぐいす小路九浦の家20m南に蕎麦懐石出店予定。

◎鈴木床屋が三月末で閉店。鈴木床屋の少し後に来たその東隣の永沢外科医院も三月末で閉院です。

◎オリジン東の海鮮井「井丸」が店舗改修で半月以上休みましたが三月15日再開。

◎五日市通りGEO自転車四月20日撤退。

◎女子大通り鈴木道場前のベンチが壊されてしまい、昨年暮れ府中刑務所製のを新たに設置しました。

◎三月末、バウスシアターの解体が九分がた終了。大手企業のポーリングおよび遊技場地下3階地上3階の計画で、これから地下を掘るので、その土の搬出で五日市街道が混む時間帯ができ、また、南側歩道の通行に注意が必要です。

◎二月27日、三中にスタントマンが来て、校庭で安全教育が行われました。

◎二月末JR沿いの道の200円ローソンが閉店。ドンキホーテは三月初め、営業時間を終日から9時〜午前3時に変更です

◎松井病院は二月16日より内科・外科の診療を再開(14〜17時)土曜12〜14時東十一小路練馬よりの冠木門のお宅が更地化。東町の建替え速度上がっています。

◎東町事故・事件(一月〜三月22日)
人身事故 一丁目5 二丁目1 三丁目・四丁目0 女子大通りで小学生が事故。横断歩道でふと前に出してしまったため。

物件事故 一丁目13 二丁目9 三丁目9 四丁目1。事務所空き巣2。ひったくり0

東町火災
東町四丁目で二月に火災1件。不審火の疑いもあつて調査中です。

スプレーなどによる落書き再発中。

そこで生活する私たちです。

貯留槽ついに完成 見学会行われる

二月一日、やっと完成した下水道合流改善施設Ⅱ大貯留槽の見学会があり、三年にわたる下水道施設建設協議会、工事連絡会など関係者と近隣の方37名が参加。また、7日には市報をみて応募した51名が見学しました。一度汚水が入ったら空になっても一般人は入れないので、内部はこの機会しか見られません。地下30数メートル300トンの貯留槽は、内部に太い柱と梁が何本もあり、また底にゴミや砂などが滞留。しないように溜めた水で一気に流すフラッシュ装置があつて、皆さん予想より中は小さい印象を持たれたようです。階段と壁の隙間が上に行くほど広くなるのは強度と壁の厚さを計算しての結果だそうですが、底から地上の機械室まで30m強上がるのに息切れしました。

1日の見学時は底の釜(水が最後に溜るへこみ)付近に水を見ましたが、7日の見学者は、かなり広範囲に30cmほど透き通った水が溜まっており、質問したら、これだけ深くなると圧で厚いコンクリート壁から地下水が滲み出してくると説明されたそうです。もともと不十分な照明は設置してないので懐中電灯頼り、写真を撮るには足場も悪く、うまく伝わるでしょうか。大貯留槽の上「吉祥寺東町ふれあい公園」と法政プール跡地「そよ風緑地」が突貫工事で三月末ほぼ完成。四月初め近隣にはお知らせをポスティング、開園式は、四月18日の予定です。



これはまだ地面に近い所。明かりとりの光が届いている

外環道路問題 第20回武蔵野市における地上部街路に関する話し合いの会 半年ぶり

十二月18日の予定が衆議院選で延び、前回の八月21日から半年以上たつての開催で、傍聴者も多数でした。外環本線は、大深度地下なので、武蔵野市内は立退きの問題は、本線建設に關してはありませんが、既に不動産屋情報では、地下トンネルというだけで地価への影響がみられます。現行法上は補償がされないそうです。

問題の地上部道路に關しては、練馬区で昨年十二月下旬に記者発表後、一月に3回の「地域の皆さんのご意見を聞く会」とオープンハウスがありました。都資料では道路幅の異なる3案が示され練馬は前原交差点から千川通り間22mを選択、すでに都市計画案変更。練馬区の道路の在り方の武蔵野市への影響は、解釈によつては問題をやらんでおり、今回の話し合いの会で説明を求めました。ニコミセンの武蔵野地区外環問題協議会では今後注目していま

東町ニコース

三月末コブシを追つて、染井吉野は一気に満開。しだれ桜がそのあとに。五日市街道弁当屋に、もう燕が巣をかけた。

◎三月20日第三中学卒業式。男女3名が壇上で卒業の言葉を。伝統の見事な合唱が式場を満たしました。3クラス男子47女子47が巣立つ。元木校長式辞が素晴らしい。九浦の家ロビー掲示板に掲載してあります。

◎25日、晴天の第四小と本宿小卒業式。第四小は校長と六年担任が紋付袴姿で華やいだ卒業式。卒業生と5年生の送別の呼びかけは歌の掛け合いです。2クラス57名が巣立ちました。四小は以前から混合名簿です。

本宿小は地味ながら落ち着いた式で、卒業生の鍛えられた合唱が印象的でした。式辞で立派な態度と褒め、「夢を持って中学校の門に入って！ 待っています」

予告

◇地域団体総会ほか

- 東部福祉の会 四月17日14時本町コミ
- 青少協本宿地区 四月25日10時本宿小
- 吉祥寺東コミ 四月18日14時 九浦の家
- 一部 三中元木校長講演 二部総会議事
- 本宿コミ 四月19日14時 本宿コミ
- 東部防災会 五月17日14時本宿コミ
- ◇つどい 四月23日19時新年度テーマは?
- ◇アジアを知らう香港1 四月25日
- 「今あらためて知る香港」
- 東京大学大学院教授 谷垣真理子氏
- ◇九浦フリマ五月31日(日)10時半~13時
- ◇七月のタウンミーティングを九浦で予定

す」と元木三中学校長。説得力があります。

1クラス39名は男子26女子13と男子が二倍の学年。巣立ちの言葉は宮沢賢治の「生徒諸君に寄せる」で始まりました。卒業生を送りだすハンドベルも一糸乱れず。

◎二月末設置の通学路の防犯カメラは、本宿小通り2基、五日市街道2基、三通通りに1基設置されました。画像はほぼ1週間で書ききされていくそうです。

◎一昨年青少協やPTAとニコセンが一緒に申請し昨年三月認められた二本の道路名のプレートができました。本宿小通りは、杉並境のムーバス路線の北側と本宿小体育館北、三通通りは美大通り出口。

◎銀座アスター三月29日、JR東口北のブランシュにオープン。

◎女子大通り知菌科の東隣に四月4日 Beer Cafe Caneya、その隣に2日焼菓子専門 Steamyオープン。



ニュースで聴く

三月 東町の現在の医療事情

菅原健康課長と森安高齢者支援課長に伺いました。



東町では松井外科病棟の休院で、救急もですが、入院出来る病棟が無くなったことで不安が広がりました。市は救急中止の対応態勢でシフト替えと共に、四月以降の休日診療の医院・診療所を新聞折り込みで広報しました。

松井外科の今後だが、91床は、都の医療圏域のくくりの中では規定数を超えているので、後が早く決まらないと病床数が消滅してしまう。引き継げそうな医療法人なども紹介はしたがまとまらなかった。

救急については、市内二次救急(入院を伴う)四病院は都から補助がある。松井外科は入院先が見つからぬ患者の搬送先として、圏域唯一の固定性センターだったので、その点でも困っているのは事実だ。

松井病院と共に吉祥寺南病院の建設も滞っている。前進座跡地は南側が一種住専地域で

東京ベアトールベンカレットの本格弦楽四重奏を満喫



二月一日午後新春コンサート。モーツァルト弦楽四重奏曲第92番に感動し、そのあとのワルツ・ポルカでまた豊かな気分を満喫しました。さすがN響関係者のチームの音楽力です。昨年のバイオリンと同じように、チケット早々と60席完売。

高い物が建たない。今の病院との連絡通路を地下にするのも困難がある。地域からの要望が高くても、建築行政は規制性が厳しい。議会でも質問あったが、容積率の変更は国土交通大臣マターで難しい。同じことは訪問介護ステーションでもあり、一種住専にはつけれない。だとしたら、特区化は絵空事なのか。住民には何ができるか。厳しい事情はわかりましたが、このままでは吉祥寺東部は安心できません。

一月「認知症を予防して老後を豊かに」

講師にNPO法人「武蔵野すこやか」星田正氏。雨の中26名の参加がありました。

二月「東町のまちづくり」

お話しはNPO法人「武蔵野まちづくり市民会議」の塩沢誠一郎氏。増え続ける空き家事情。住民の間に交流の生まれる集合住宅の仕掛けなど、示唆に富み、昨年の三浦展さんのお話とも合わせ、とても勉強になりました。

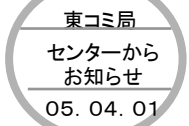


恒例おもちつき

上 新しい臼。
下は乳母車の列

一月25日お餅つきは今年も大盛況。臼は今回頂戴したので2臼使えます。若い世代、乳母車の参加がうれしいです。搗き手エースは三中卒業生Y君と岡田さんの佐藤さん。福祉の会の子どもスタッフも、ボランティア志願の少中生も衛生管理のもと、お

もち配りをし、低学年は大型百人一首の手伝いをしました。地域の皆さんのご協力に感謝。来年もよろしく。



▼三月第四週のコミセンス
タンブラーは、22日と27日午後、お点前のお抹茶サービスをおこないました。お名様の来館でした。

▼二月2日から20日まで休館してトイレを大改装。希望した男女位置の入替は無理でしたが、同室のためご不自由かけていたファミリートイレと男性トイレ部分が仕切られました。女性用も洋式二基となり、壁や床が明るくなりました。ファミリートイレはおむつ替えの台と、オストメイトが設置されています。



正面ファミリートイレ。左男性用にも扉

▼二月休館のため九浦の運営委員会を本町コミセンで実施。三月11日東北大地震の記念日を黙祷で始めました。借り会場なので終りの時間厳守。いい経験となりました。

▼三月30日ガラスフィルム老朽につき貼りかえ工事。

▼二月25日、地元の大津鎮雄画伯の展覧会が、加須市のサトエ美術館であるので、運営委員研修で出かけました。多数の大型の作品群に圧倒されました。これだけまとめて保存され鑑賞される場をえられてお幸せです。おまけにグリーコの工場見学。板チョコの筋付けを利用した、割れるワンタッチカレールー開発など興味深い話も。

▼一月27日春風亭朝也落語会はお客さ



これが九浦の桜です。

んが50名を超えました。反響版なんて不要という元気。「厄払い」「富久」の二席。▼九浦の桜も老木なので、樹木医の診断を受け、治療と対策は花が終わって六月行います。今年三月末日に満開。▼まち企画で「能鑑賞講座・熊野」を三月1日午後おこないました。講師は青木健一さん。終盤参加者50名が先生の後について話をうなずく。

▼囲碁の大窪先生が一月25日今年も入選で三大会全国俳句大会へ。三月12日、会員の初級囲碁大会。先生面倒見の良いいこと。90歳になられました。



◎長い間運営委員窓口担当だった朝比奈遼君が卒業・就職のため退任、床鍋麟太郎、佐藤拓海、三島由梨子さんが窓口担当に入ります。

◎吉祥寺東コミセンの運営委員をやってみませんか。堅そうだけど敷居は結構低いです。協力員も募集しています。通信の情報提供も切望。このコミュニティ通信は、多くの協力員のお力で全戸配布が可能になっています。下記へお電話を。